

J R 東海 労 申 第 1 8 号
2 0 2 1 年 1 1 月 1 1 日

東海旅客鉄道株式会社
代表取締役社長 金子 慎 殿

J R 東海 労働組合
中央執行委員長 木下 和樹

新幹線ネット予約システムにおける身体障害者割引の適用に関する申し入れ

マスコミによると、お身体の不自由な利用者が乗車券等購入する場合に身体障害者割引が適用できるが、J R 東海のネット予約システムでは身体障害者割引が適用されない事象が報道された。

会社はホームページで、身体障害者割引の利用について「係員が身体障害者手帳等の本通を拝見し、本人確認を厳正に確認させていただく」「『エクスプレス予約』では本人確認ができない」などを理由に、身体障害者割引をご利用される場合には、駅の窓口で購入することとしている。

しかし、お身体の不自由な利用者が乗車日より前に駅に出向いて乗車券等を購入することが大きな負担となっている。4月6日に開催した「令和3年度運営方針について」の経営協議会で会社は、営業施策の強化として「東海道新幹線のネット予約を多くのお客様にご利用いただけるよう取り組みます」とした。しかし、ネット予約で障害者割引が適用されないことは、この運営方針に反し逆行していると言わざるを得ない。

従って、下記の通り申し入れるので、団体交渉を開催すること。

記

1. 東海道・山陽新幹線のネット予約サービス「エクスプレス予約」及び「スマートE X」で身体障害者割引が適用できない理由、根拠を明らかにすること。
2. 「令和3年度運営方針について」の経営協議会で、会社が営業施策の強化として打ち出した「東海道新幹線のネット予約を多くのお客様にご利用いただけるよう取り組みます」としていることについて、お体の不自由な利用者を考慮しているのか明らかにすること。
3. 「エクスプレス予約」及び「スマートE X」で身体障害者割引が適用できるようシステムを改修すること。

以 上